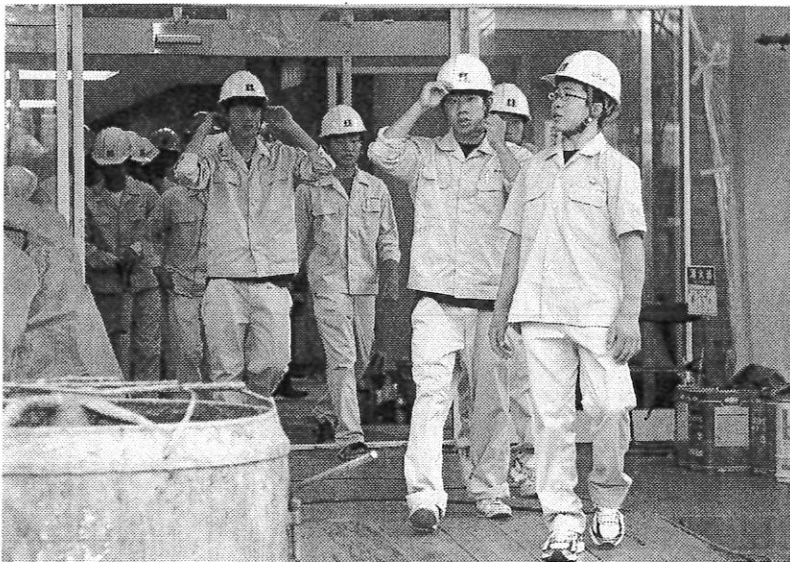


# 工事中の田辺署庁舎見学

## 田辺工業高の30人

### 「現場の雰囲気分かった」

和歌山電業協会(和歌山市)はこのほど、田辺市上の山1丁目にある新築工事中の田辺警察署庁舎の見学会を開いた。田辺工業高校の生徒30人



建設中の田辺警察署庁舎で工事現場を見学する田辺工業高校の生徒(田辺市上の山1丁目で)

が参加し、作業や資材を見学した。

見学会は、県が地元企業や県内工業高校などと進める地

元製造業の人材育成事業で、生徒に現場作業を見てもらい、電気工事への関心を高め、もう一つの狙い。設備工事の施工業者である第一テック(田辺市)の協力で実施された。

生徒は現場職員から説明を受けながら、新庁舎の各階で建設中の部屋や使用されている資材を見学した。屋上にも上がって庁舎全体に電気を送

る設備も見学し、高圧用の太いケーブルも目にした。

1年生の田野智樹君(16)は「工事現場の雰囲気を感じた。現場でないと見られない作業や設備があり、将来を考える良い体験になった」と話した。

同協会の吉川幸夫会長は「生徒にとって将来の参考になり、地元製造業の発展につながればうれしい」と話した。